

# C<sup>2</sup> HARD

C 2HARDは、従来のケイ酸ナトリウムまたはケイ酸カリウム表面硬化剤に代わるリチウム硬化剤です。この浸透性ケイ酸塩処理は、コンクリートと反応して、コンクリート細孔内に不溶性ケイ酸カルシウム水和物を生成します。C 2HARDは、新設コンクリート、またはあらゆる年代の既設コンクリートに適しており、コンクリート面を防塵にします。高濃度のナトリウム塩またはカリウム塩を付着させる従来の硬化剤とは異なり、C 2 HARDは表面ASR (アルカリシリカ反応)を誘発したり、ASRに寄与したりしません。

## メリット

- 塗布は簡単ですがゴシゴシこすってはいけません。汚染や腐食性排水がありません。
- 素早く浸透・反応し、初期硬度を高めます。
- あらゆる年代のコンクリート面に使用できます。
- メンテナンスにより、処理済みコンクリート面の性能が向上します。
- 新旧のコンクリート面の性能、外観、および光の反射率が向上します。
- バニシングおよびダイヤモンド研磨作業の作業時間とコストを削減します。
- 表面のひび割れの原因になりません。表面ASR (アルカリシリカ反応)に対応。
- 水分を吸収したり、放出したりしません。
- 光沢と硬さは摩擦抵抗を低下させません。
- 通気性とUV安定性に優れています。黄変、変色、めくれ、剥がれ落ちしません。
- 不燃性。無毒性。低臭気。
- ほとんどのフロアは施工後1時間以内に歩くことができます。
- 処理された表面は維持が容易で、ワックスをかける必要がありません。

## 一般的な技術データ

形状	無色透明の液で、においはない。
比重	1.05
pH	11.0
WT/GAL	8.6 lbs
ACTIVE CONTENT	6%
TOTAL SOLIDS	6%
VOC 含有量	0 g/L
引火点	該当なし
凝固点	32° F (0° C)
使用期限	密封された未開封の容器で2年間

## 規制の遵守

### VOC 対応

C 2 Hardは、米国環境保護庁のAIM VOC規制に準拠しています。

各国の規制への準拠については、[sales@cretecolors.com](mailto:sales@cretecolors.com)までお問い合わせください。

## 安全情報

使用前には、常に完全なラベルと注意書きのSDSを読んでください。適用と取り扱いの間、適切な安全装置と作業現場管理を使用する。

## 使用前の準備

使用前に必ず、すべての表面を保護するために養生をしてください。養生シートは本製品に溶解しないか事前に確認をしてください。

**新設コンクリート:C 2HARD**は、全ての新たに打設したコンクリート面に使用することができます。使用前に研磨層・ほこりを取り除きます。

**既設コンクリート:C 2 Hard**はどのような年代の既設のコンクリート面にも適用できますが、**C 2 Super Hard**の方がお勧めです。推奨事項については、**Crete Colors**に直接お問い合わせください。

表面は清潔で、構造的に健全である必要があります。表面の汚れや異物は、適切な表面処理クリーナーを使用して除去してください。

凍った面、汚れた面、水たまりのある面には使用しないでください。表面は清潔で、乾燥していて、吸収性がなければなりません。事前に表面吸収性のテストをしてください。表面を均一に濡らす必要があります。表面が均一に濡れていない場合は、適切な表面処理クリーナーを使用するか、機械的な方法で表面の残留汚染物質を除去します。

酸で汚染されたコンクリートは、塗布前に徹底的に中和し、すすぐ必要があります。塗布は、コンクリート表面が乾燥し、溜まった水がなくなったら直ちに開始することができます。

### 地表温度と気温

塗布する場合の温度は**4-38°C**

### 機器

低圧スプレーまたはマイクロファイバーパッドで塗布します。

### 保管と取扱い

乾燥した涼しい場所に保管してください。開封後は必ず密封してください。他の薬品と混ぜたり、変質させないでください。

保管温度は**4-38°C**です。凍結した場合は解凍してよく混ぜる。廃棄は各自治体の規則に従って行ってください。容器を再使用しないでください。

### 包装

各種容器

### 適用

「使用前の準備」及び「安全性データシート」をよく読んでから使用して下さい。

必ず各表面の小さな領域をテストして、適合性、被覆率、および望ましい結果を確認してから、全体的な適用を開始してください。同じ装置、推奨される表面処理、および一般的な用途向けに計画された適用手順を用いたテストを行い、表面をよく乾かしてから検査してください。

予備試験では、一般的な用途のために提案された表面処理及び塗布手順の適切性を確認し、また、現場施工で維持される平均被覆率を決定する。

### 希釈・混合

薄めたり、変質させないでください。指定どおりに使用してください。

### 一般的な被覆率 (カバレッジ・レート)

コンクリートの品質、空隙率、現場条件、温度および相対湿度の変動は、被覆率および乾燥時間に影響します。公表された使用説明書を用いて、調整された表面の代表的な部分を試験することにより、目標被覆率を計算する。

#### 見積被覆率; カバレッジ・レート

次のカバレッジ率は、推定のみを目的としています。プロジェクト固有のターゲット・カバレッジ・レートの計算方法は、次を参照してください。

打ちたて、未硬化、スチールトロウエルコンクリート:

- 12.5 - 20 m<sup>2</sup>/L

スチールトロウエル; グランド/ホーン; およびポリッシュコンクリート

- 10 - 15 m<sup>2</sup>/L

#### プロジェクト固有の目標カバレッジ率の計算

1. 上記の「準備」情報に従ってテスト場所を準備する。表面は清潔で、乾燥していて、吸収性がなければなりません。表面は均一に濡れる必要があります。



2. 3.5 LのC 2 Hardを清潔なポンプ式噴霧器に加え、該当する床のタイプに応じて、アプリケーションの手順1-3に従って適用します。必要に応じてこれを繰り返し、正しい塗布速度を決定する。
3. テストエリアを測定して、1リットル当たりの目標バレッジレートを確定する。

## 応用利用の説明

**NOTE:** 余分なC2HARDをコンクリート面の上で水たまり状に放置すると乾燥時間が長くなり、白い残留物が生じます。この残留物はすぐに除去する必要があります。削除手順については、Crete Colorsにお問い合わせください。

### 打設後未硬化鋼製トロウエルコンクリート

1. 最終仕上げ後、コンクリートの汚れ、残留物、破片を取り除きます。
2. 低圧スプレーを使用して、水たまりを作らずに表面を湿らせるのに十分な量を塗布します。清潔なマイクロファイバーパッドを使用して製品を均一に広げ、均一に濡らします。乾燥が始まったら、広げないでください。こする必要はありません。表面がすぐ乾いた場合は、重ねてご使用ください。表面は5-10分間濡れたままにします。水たまりができないように塗布量を調整してください。
3. 表面を乾燥させます。
4. 直ちに指定された硬化化合物を塗布するか、指定された硬化手順を開始します。
5. 硬化が完了したら、蓄積された汚れや表面残留物の除去に適した洗浄パッドまたはブラシを備えた自動床洗浄機を使用します。仕上げた床を傷つける恐れのあるパッドやブラシは避けてください。これにより、LS/CS®で生成される光沢がさらに向上します。

### 硬化、鋼製トロウエルコンクリート

1. 表面は清潔で、乾燥し、吸収性があり、均一に濡れていなければなりません。表面吸収性を低圧スプレーでテストします。高温乾燥時間を遅くするには

気象条件の下で、コンクリートを水で軽く事前に湿らせ、溜まった水を蒸発させ温度を下げます。

2. 低圧スプレーを使用して、水たまりを作らずに表面を湿らせるのに十分な量を塗布します。清潔なマイクロファイバーパッドを使用して製品を均一に広げ、均一に濡らします。乾燥が始まったら、広げないでください。こする必要はありません。表面がすぐ乾いた場合は、重ねてご使用ください。表面は5-10分間濡れたままにします。水たまりができないように塗布量を調整してください。
3. 表面を乾燥させます。
4. 乾燥粉末の残留物を硬いほうき、電動掃除機または床磨き機で除去します。
5. 即座に適切な研磨パッドを装備したポリッシャーまたはパニッシャーを使用して、乾燥したコンクリート表面を磨き光沢を高めます。これは乾式バフ研磨工程です。

### 矯正、研磨コンクリート

1. 希望通りの効果を達成するために、必要に応じて、ダイヤモンドグラインダー（研磨機）などを用いて、コンクリート表面を平らにし、または研磨する。床用ブラシと水でほこりやごみを取り除いてください。濡れた面を乾燥させます。表面は清潔で乾燥していなければなりません。
2. 低圧スプレーを使用して、水たまりを作らずに表面を湿らせるのに十分な量を塗布します。清潔なマイクロファイバーパッドを使用して製品を均一に広げ、均一に濡らします。乾燥が始まったら、広げないでください。こする必要はありません。表面がすぐ乾いた場合は、重ねてご使用ください。表面は5-10分間濡れたままにします。水たまりができないように塗布量を調整してください。
3. 表面を乾燥させます。

## ベストプラクティス

処理する表面は清潔で、乾燥しており、吸収性がなければなりません。表面吸収性を低圧スプレーでテストする。処理対象の表面が均一に濡れていない場合は、適切な表面処理クリーナーまたは機械的処理を使用して、残存する表面汚染物質を除去します。

希望の表面仕上げが、コンクリート面に不陸がある場合高い部分を事前に修正して下さい。最良の結果をえるために、C 2HARDを塗布する前に、硬化したコンクリート表面を研磨または研削して、#50から#200仕上げをすることによって達成されます。C 2HARDが与える表面密度の増加は、さらなるサンディング、研削またはダイヤモンド研磨をより速く進行させます。

C 2HARDは湿式または乾式の研削および研磨手順での使用に適しています。湿式研削・研磨工程で発生する廃水は、適切に回収・処理してください。

問題や質問がある場合は、お近くのCrete Colors販売代理店にお問い合わせいただくか、sales@cretcolors.comまで直接電子メールでお問い合わせください。



4. 硬いほうき、電動掃除機、または床磨き機を使って乾燥粉の残留物を取り除きます。
5. 追加の表面光沢が必要な場合は、適切な研磨パッドを備えたポリッシャーまたはバーニッシャーを使用して、仕上げをします。これは乾式バフ研磨操作です。

## ポリッシュコンクリート

ポリッシュコンクリートの場合は、上記の手順1-4に従います。より微細な研磨材（レジパッド）を使用して、ダイヤモンド研磨を連続したステップで続け、希望の仕上げを達成します。研磨ダストと研磨くずをすべて取り除きます。

保護処理輝きを増すために、C 2SEALまたはC 2ULTRA SEALをご使用ください。

耐水性を向上させ、表面の外観に変化を与えないようにするには、C 2 STAIN SAFEまたはC 2 PROTECTORを使用します。

適切な製品の推奨については、Eメールでお問い合わせください。Crete Colors製品を使用する前に、必ず製品データを入手して、制限事項、使用方法、安全上の注意事項を確認してください。

## 使用後

製品が乾く前に、工具や機器を水で洗浄してください。ガラス面、アルミ面、研磨面等にスプレーした後、すぐに水で洗い流してください。

## 最終結果

施工面は乾くと使えます。表面は乾燥時に吸水性が低下し、7日間で最大の耐水性を示します。表面の硬度と光沢は、時間の経過と適切なメンテナンスによってしばしば増加します。

## メンテナンス

マイクロファイバーパッドまたは乾いたほこりモップを使用して、表面のほこりやごみを毎日取り除きます。光沢をリフレッシュする高速バーニッシャー付きのドライバフです。定期的なメンテナンスクリーニングで表面のテカリを改善します。C 2 CLEANまたはC 2 MAINTENANCEを使用してフロアをメンテナンスします。

酸性の洗剤は使用しないでください。C 2 HARDはコンクリート表面の耐摩耗性を改善しますが、

一部の酸濃縮物や酸性食品は床を腐食し、汚れを残すことがあります。こぼれた液体を速やかに清掃し、損傷の可能性を最小限にする必要があります。保護処理はコンクリート面の維持管理を簡素化しますが、すべてのこぼれは適時に洗浄する必要があります。

## 保証

作成された情報および推奨事項は、当社および他社の調査に基づいており、正確であると考えられます。しかし、当社製品のあらゆる用途を網羅することはできず、また、建造物の表面、使用される作業条件および方法に発生するあらゆる変化を予測することもできないため、その正確性は保証されません。購入者は、特定の目的に対する当該製品の適合性を決定するために独自のテストを行うものとする。

クレトカラーズインターナショナルは、この製品に欠陥がないことを保証します。法律で許可されている場合、Crete Colorsは、明示または黙示を問わず、商品性または特定目的への適合性についての黙示の保証を含むがこれに限定されない、本製品に関するその他の保証を行いません。購入者は、特定の目的に対する本製品の適合性を判断するために、自らテストを実施する責任を負うものとする。

Crete Colors Internationalの責任は、すべての事象において、欠陥製品が適用された特定の領域を再処理するのに十分な製品を供給することに限定されるものとし、本製品の受領および使用は、保証の不履行、過失、または厳格責任のいずれによるかを問わず、偶発的、結果的、または結果的な損害に対する責任を含め、いかなる原因によるものであってもCrete Colorsのその他の責任を免除します。

本保証は、クレテ・カラーズ、そのディストリビューターまたはディーラーの代表者が変更または延長することはできません。